

## 「オーストラリアと日本の水に対する考え方の違い」

宇田川 千紘

私はオーストラリアに行く前、オーストラリアでは水が貴重だと聞いていました。そしてそのことに興味を持っていた私のホームステイ先のお父さんである PETER さんは、子どもたちに環境問題に対するエコについて教える先生だったため家庭でもエコ活動をしていました。私が見て驚いたことを報告します！

### !★食器洗い★!

日本では汚れたものはまず水につけ、洗剤をつけ洗いそれを水で洗い乾かします。しかしほとんどのオーストラリアの家庭では、水につけ洗剤で洗うまでは同じです。しかしその後は・・・泡がついたまま乾かします。日本人としては少し抵抗がありますが、食べ物に支障とかもないし普通でした。エコですね!

### !★洗濯物★!

我が家では毎日洗濯物を洗っています。他の日本の家庭も同じだと思います。しかし私のホームステイ先の家庭では一週間に 2・3 回のような感じでした。毎日洗わず溜まったら洗うという感じでした。

### !★シャワー★!

私は日本では、シャワーを浴び風呂に入り、だいたい早くて 15 分くらいかかります。しかしホームステイ先のシャワー室には砂時計が 5 分用でした。みんなだいたい守っているようです。その家庭は 7 人家族なのですが、みんなが 5 分を守っているので風呂で使われる水は 35 分ほど。我が家の兄なんてその倍ほど入っています。ありえないですねー^^ ;



(シャワー室の砂時計)

他の家庭すべてがエコをしているわけではないそうです。しかし他の家庭では電気を暗くなるギリギリまでつけないなど少しずつエコをしているところもあるみたいです。しかし同じオーストラリアであるシドニーでは夜のライトアップがとても綺麗にされていました。それはカムデンなどのこのような努力の結果、こうやって贅沢ができ、人々を楽しませることが出来るのかなと思いました。